

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 児玉化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4222 URL http://www.kodama-chemical.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)坪田 順一
 問合せ先責任者 (役職名)経理財務部長 (氏名)横山 治男 (TEL)050(3645)0121
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,696	△4.5	165	△56.6	24	△94.4	△243	—
2023年3月期	15,389	3.4	381	△43.7	432	△25.4	189	△54.7
(注) 包括利益	2024年 3月期 367 百万円 (△35.0%)		2023年 3月期 565 百万円 (△1.6%)					

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	△36.43	△15.63	△6.1	0.2	1.1
2023年3月期	19.15	12.13	5.0	3.3	2.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 - 百万円 2023年3月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	14,602	5,240	27.7	256.88
2023年3月期	13,356	4,953	29.2	239.04

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,042 百万円 2023年3月期 3,902 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,413	△1,862	610	1,530
2023年3月期	905	△609	△812	1,317

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,400	4.8	460	178.1	320	1,216.3	200	-	25.66

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	7,859,191 株	2023年3月期	7,859,191 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	63,809 株	2023年3月期	69,628 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	7,792,187 株	2023年3月期	7,789,120 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,226	△3.1	△187	—	△267	—	△306	—
2023年3月期	8,488	△8.2	△34	—	63	△79.6	51	△82.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	△44.49	△19.65
2023年3月期	1.47	3.30

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
2024年3月期	10,624	28.0	2,970	28.0	119.33	119.33		
2023年3月期	9,737	32.3	3,148	32.3	142.26	142.26		

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,970 百万円 2023年3月期 3,148 百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式との権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下の通りです。
 (A種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	5.12	5.12
2024年3月期	—	—	—	5.12	5.12
2025年3月期(予想)				5.12	5.12

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(会計上の見積りの変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、世界的なインフレや金利上昇、為替変動、持続的な資源・エネルギー価格の上昇及び長期化する地政学リスクの顕在化など、当社事業を取巻く国内外の市場は、依然として先行きが不透明な状況のまま推移しており、対前年度比減収・減益となりました。

当社セグメント毎の状況については、以下の通りですが、国内外のモビリティにおいて、自動車業界における認証不正問題等による生産活動への影響と、国内の自動車事業で新型モデルの量産開始が遅れたことが大きく影響し、年度初めに想定したレベルまでは達しない見通しとなったことから、2024年5月13日に業績予想の修正を行うこととなりました。

こうした厳しい経営環境のなかではありますが、昨年6月に、取引先金融機関の皆様のご同意により、事業再生ADR債務を完済し、事業再生計画期間を終了するとともに、継続してコスト削減を進め、財務体質の健全化による経営基盤の安定化に努めてまいりました。

この様な状況のなか、当年度の連結業績は下記のようにになりました。

売上高	14,696百万円 (対前期比 4.5%減少)
営業利益	165百万円 (対前期比 56.6%減少)
経常利益	24百万円 (対前期比 94.4%減少)
親会社株主に帰属する当期純損失	△243百万円 (前期は親会社株主に帰属する当期純利益189百万円)

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① モビリティ事業

当事業の国内自動車部門におきましては、乗用車向けでメイン車種のモデルチェンジ製品の量産開始ならびに大型製品の製品移管等により販売増加、トラック向けで一部モデルの生産打ち切りはあったものの販売は全体に回復傾向となりました。海外自動車部門におきましては、第3四半期同様の傾向で市況の回復が遅れてはいるものの生産が持ち直したことにより、タイのECHO AUTOPARTS (THAILAND) CO. LTD. では、前年度と比べ売上高は微増いたしました。

この結果、当事業の売上高は96億17百万円となり、前連結会計年度比2億61百万円増加いたしました。セグメント利益は3億4百万円となりました。

② リビングスペース事業

当事業の国内住宅設備部門におきましては、住宅用資材の高騰、得意先の市場における価格上昇など影響が続き、住宅向け需要が全般的に低調となりました。その影響により洗面化粧台を中心に販売が減少しました。オフィス用空調部品の需要の持ち直しや新規洗面化粧鏡の受注もありましたが、全体では販売減となりました。海外冷機部品部門におきましては、タイのTHAI KODAMA CO. LTD.、ベトナムのTHAI KODAMA (VIETNAM) CO. LTD. でともに冷蔵庫部品市場の需要が低調に推移したこと等により売上高は減少しました。

この結果、当事業の売上高は45億36百万円となり、前連結会計年度比6億55百万円減少いたしました。セグメント利益は3億72百万円となりました。

③ アドバンスド&エッセンシャル事業

当事業におきましては、ゲームソフト用パッケージ事業は第3四半期から引き続き需要減となり前年を下回りました。エネルギー関連インフラ設備向け新規製品の発売が延期となり販売減、今期末の量産化を目指していましたが、来期以降に延期となりました。一方で、新複合材製品事業では新規開発の引き合いがありました。利益については、利益率10%以上を確保しております。

この結果、売上高は5億41百万円となり、前連結会計年度比2億99百万円減少いたしました。セグメント利益は79百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、146億2百万円となり、前連結会計年度末と比べ12億46百万円の増加となりました。

流動資産では、現金及び預金の増加等により1億14百万円増加し、固定資産では有形固定資産の増加等により11億

31百万円の増加となりました。

負債では、流動負債は短期借入金の減少等により13億53百万円減少し、固定負債は長期借入金の増加等により23億12百万円の増加となりました。

純資産では、その他有価証券評価差額金の増加等により、2億86百万円の増加となりました。これらの結果、自己資本比率は27.7%（前連結会計年度末は29.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により14億13百万円増加し、投資活動により18億62百万円減少し、財務活動により6億10百万円増加いたしました。この結果、資金は前連結会計年度より2億12百万円増加し、15億30百万円(16.2%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は14億13百万円(前連結会計年度比5億7百万円の収入増)となりました。これは主に、前受金の増加および減価償却費等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は18億62百万円(前連結会計年度比12億52百万円の支出増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は6億10百万円(前連結会計年度比14億22百万円の収入増)となりました。これは主に、長期借入れによる収入によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	△1.6	24.4	28.3	29.2	27.7
時価ベースの自己資本比率	7.4	29.2	21.5	22.1	16.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	10.3	8.4	4.1	4.3	3.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	4.2	5.4	11.7	10.8	18.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式総数をベースに算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、自動車業界のサプライチェーン正常化の動きもあり、国内外の需要も緩やかに改善に向かいつつあるものと予測しております。一方で、世界的なインフレや金利上昇、持続的な資源・エネルギー価格の上昇及び依然として先行きが不透明な地政学リスクの顕在化など、今後の景気動向に対する懸念が依然として払拭されないまま推移しております。

この様な先行きが不透明な状況におきましても、当社は変化する市場のニーズに柔軟に対応し、持続的に発展し続けることが当社グループの果たすべき重要な使命であると認識し、当社グループが有する経営資源を最大限に活用しつつ、様々な経営課題に取り組み、企業価値の更なる拡大を目指してまいります。

業績見通しにつきましては、最新の市場予測や取引先からの引き合いの状況に基づき、通期では対前年増収増益の売上高154億円、営業利益4億6千万円、経常利益3億2千万円、当期純利益2億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の議論の深まりや同業他社の I F R S 採用状況等を参考に、I F R S の導入を検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,543,928	1,799,335
受取手形及び売掛金	2,705,319	2,591,955
商品及び製品	412,374	394,907
仕掛品	220,534	182,968
原材料及び貯蔵品	703,955	843,367
その他	219,625	99,176
貸倒引当金	△21,034	△12,591
流動資産合計	5,784,703	5,899,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,079,254	6,356,156
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,213,641	△4,487,312
建物及び構築物（純額）	1,865,612	1,868,844
機械装置及び運搬具	8,793,001	9,602,840
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,640,829	△8,279,182
機械装置及び運搬具（純額）	1,152,172	1,323,658
土地	3,018,786	3,081,832
リース資産	814,067	1,410,190
減価償却累計額	△589,273	△496,203
リース資産（純額）	224,794	913,986
建設仮勘定	691,993	439,618
その他	3,109,289	3,558,132
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,963,200	△3,205,031
その他（純額）	146,089	353,100
有形固定資産合計	7,099,449	7,981,040
無形固定資産		
その他	88,983	80,017
無形固定資産合計	88,983	80,017
投資その他の資産		
投資有価証券	333,148	583,246
固定化営業債権	18,990	18,990
繰延税金資産	23,112	17,806
その他	62,062	76,250
貸倒引当金	△54,150	△54,150
投資その他の資産合計	383,163	642,143
固定資産合計	7,571,596	8,703,202
資産合計	13,356,300	14,602,322

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,843,943	1,602,100
電子記録債務	763,676	917,688
短期借入金	3,856,017	1,921,050
リース債務	43,414	366,112
未払法人税等	35,638	37,147
前受金	151,046	695,000
賞与引当金	69,523	48,901
環境対策引当金	6,364	—
訴訟損失引当金	—	15,442
その他	1,091,644	904,730
流動負債合計	7,861,270	6,508,172
固定負債		
長期借入金	—	1,942,500
リース債務	58,783	447,481
繰延税金負債	73,580	196,771
株式給付引当金	25,736	31,299
退職給付に係る負債	383,858	204,571
その他	—	31,512
固定負債合計	541,958	2,854,136
負債合計	8,403,228	9,362,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,254,948	2,254,948
利益剰余金	1,377,685	1,093,820
自己株式	△57,992	△52,881
株主資本合計	3,674,641	3,395,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71,250	234,918
為替換算調整勘定	165,049	288,358
退職給付に係る調整累計額	△8,904	123,290
その他の包括利益累計額合計	227,395	646,567
非支配株主持分	1,051,034	1,197,557
純資産合計	4,953,071	5,240,013
負債純資産合計	13,356,300	14,602,322

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	15,389,770	14,696,574
売上原価	13,171,495	12,562,027
売上総利益	2,218,274	2,134,547
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	680,425	705,662
給料及び手当	470,719	485,630
貸倒引当金繰入額	—	30
退職給付費用	14,617	22,956
賞与引当金繰入額	67,143	66,231
減価償却費	70,474	74,451
研究開発費	42,452	45,166
その他	490,961	568,991
販売費及び一般管理費合計	1,836,794	1,969,121
営業利益	381,479	165,425
営業外収益		
受取利息	12,048	17,347
受取配当金	11,616	13,668
補助金収入	147,136	692
受取補償金	13,059	16,003
貸倒引当金戻入額	—	10,129
その他	24,867	26,516
営業外収益合計	208,727	84,357
営業外費用		
支払利息	82,661	78,318
支払手数料	24,928	90,157
為替差損	33,340	21,080
その他	17,006	35,915
営業外費用合計	157,936	225,472
経常利益	432,271	24,310
特別損失		
訴訟損失引当金繰入額	—	15,098
特別損失合計	—	15,098
税金等調整前当期純利益	432,271	9,212
法人税、住民税及び事業税	86,131	97,993
法人税等調整額	23,217	43,371
法人税等合計	109,348	141,364
当期純利益	322,922	△132,152
非支配株主に帰属する当期純利益	133,730	111,712
親会社株主に帰属する当期純利益	189,191	△243,865

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	322,922	△132,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,200	163,667
為替換算調整勘定	239,651	203,416
退職給付に係る調整額	△14,961	132,710
その他の包括利益合計	242,891	499,794
包括利益	565,813	367,642
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	289,156	175,229
非支配株主に係る包括利益	276,656	192,412

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	2,254,948	1,228,493	△59,159	3,524,282
当期変動額					
剰余金の配当			△40,000		△40,000
親会社株主に帰属する当期純利益			189,191		189,191
自己株式の処分				1,406	1,406
自己株式の取得				△239	△239
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			149,191	1,166	150,358
当期末残高	100,000	2,254,948	1,377,685	△57,992	3,674,641

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	53,049	62,145	12,236	127,431	815,312	4,467,026
当期変動額						
剰余金の配当						△40,000
親会社株主に帰属する当期純利益						189,191
自己株式の処分						1,406
自己株式の取得						△239
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	18,200	102,904	△21,140	99,964	235,721	335,686
当期変動額合計	18,200	102,904	△21,140	99,964	235,721	486,044
当期末残高	71,250	165,049	△8,904	227,395	1,051,034	4,953,071

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	2,254,948	1,377,685	△57,992	3,674,641
当期変動額					
剰余金の配当			△40,000		△40,000
親会社株主に帰属する当期純利益			△243,865		△243,865
自己株式の処分				5,278	5,278
自己株式の取得				△166	△166
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計			△283,865	5,111	△278,753
当期末残高	100,000	2,254,948	1,093,820	△52,881	3,395,887

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	71,250	165,049	△8,904	227,395	1,051,034	4,953,071
当期変動額						
剰余金の配当						△40,000
親会社株主に帰属する当期純利益						△243,865
自己株式の処分						5,278
自己株式の取得						△166
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	163,667	123,308	132,194	419,171	146,523	565,695
当期変動額合計	163,667	123,308	132,194	419,171	146,523	286,941
当期末残高	234,918	288,358	123,290	646,567	1,197,557	5,240,013

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	432,271	9,212
減価償却費	650,281	706,442
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	278	30
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	—	△6,364
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,066	△21,125
その他の引当金の増減額 (△は減少)	6,178	5,562
退職給付に係る負債及び役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△46,794	△70,809
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	—	15,098
受取利息及び受取配当金	△23,664	△31,015
支払利息	82,661	78,318
固定資産除売却損益 (△は益)	△1,488	△3,331
売上債権の増減額 (△は増加)	93,319	222,017
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△161,296	△38,326
仕入債務の増減額 (△は減少)	△49,058	△161,545
前受金の増減額 (△は減少)	151,046	543,954
その他	△69,100	310,403
小計	1,053,566	1,558,521
利息及び配当金の受取額	23,664	31,015
利息の支払額	△83,676	△76,936
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△87,649	△98,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	905,905	1,413,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△29,515
有形固定資産の取得による支出	△585,601	△1,805,950
有形固定資産の売却による収入	1,833	3,905
無形固定資産の取得による支出	△14,008	△18,549
その他	△12,212	△12,582
投資活動によるキャッシュ・フロー	△609,988	△1,862,691

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△385,340	△1,739,500
長期借入れによる収入	—	2,590,000
長期借入金の返済による支出	△276,970	△867,447
自己株式の取得による支出	△239	△166
自己株式の処分による収入	1,406	5,278
配当金の支払額	△40,000	△40,000
非支配株主への配当金の支払額	△31,894	△43,503
リース債務の返済による支出	△79,100	△115,041
セール・アンド・リースバックによる収入	—	820,491
財務活動によるキャッシュ・フロー	△812,138	610,110
現金及び現金同等物に係る換算差額	64,799	51,805
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△451,422	212,913
現金及び現金同等物の期首残高	1,768,882	1,317,460
現金及び現金同等物の期末残高	1,317,460	1,530,373

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数の変更)

当社グループは、退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数について、従来、従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数で費用処理しておりましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、第1四半期連結会計期間より費用処理年数を、当社については8年から7年に、一部の連結子会社については8年から6年に変更しております。

なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品について国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社グループは製品別セグメントから構成されており、「モビリティ事業」、「リビングスペース事業」および「アドバンスド&エッセンシャル事業」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表において採用している会計処理方法と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(1) 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	モビリティ 事業	リビングスペース 事業	アドバンスド&エッ センシャル事業	
売上高				
日本	4,627,899	3,018,694	841,631	8,488,226
東南アジア	4,728,089	2,173,455	—	6,901,544
顧客との契約から生じる収益	9,355,988	5,192,149	841,631	15,389,770
外部顧客への売上高	9,355,988	5,192,149	841,631	15,389,770
セグメント間の内部売上高 または振替高	294,804	469,211	96	764,112
計	9,650,793	5,661,361	841,728	16,153,882
セグメント利益	320,471	577,402	148,251	1,046,125

報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,046,125
全社費用(注)	△512,380
未実現損益調整額	1,844
その他の調整額	△103,318
連結損益計算書の税金等調整前当期純利益	432,271

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、債務免除益および研究開発費であります。

(2) 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	モビリティ 事業	リビングスペース 事業	アドバンスド&エッ センシャル事業	
売上高				
日本	4,871,501	2,813,012	541,845	8,226,359
東南アジア	4,746,412	1,723,802	—	6,470,215
顧客との契約から生じる収益	9,617,913	4,536,814	541,845	14,696,574
外部顧客への売上高	9,617,913	4,536,814	541,845	14,696,574
セグメント間の内部売上高 または振替高	89,309	276,065	—	365,374
計	9,707,223	4,812,879	541,845	15,061,949
セグメント利益	304,947	372,492	79,149	756,589

報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	756,589
全社費用(注)	△602,663
未実現損益調整額	987
その他の調整額	△145,701
連結損益計算書の税金等調整前当期純利益	9,212

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれんに関する情報
該当事項はありません。

報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	239.04円	256.88円
1株当たり当期純利益金額	19.15円	△36.43円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	12.13円	△15.63円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	189,191	△243,865
普通株主に帰属しない金額(千円)	40,000	40,000
(うち優先配当額(千円))	(40,000)	(40,000)
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	149,191	△283,865
普通株式の期中平均株式数(千株)	7,789	7,792
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	40,000	40,000
(うち優先配当額(千円))	(40,000)	(40,000)
普通株式増加数(株)	7,812	7,812
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,953,071	5,240,013
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	3,091,034	3,237,557
(うち優先株式払込金額(千円))	(2,000,000)	(2,000,000)
(うち優先配当額(千円))	(40,000)	(40,000)
(うち非支配株主持分(千円))	(1,051,034)	(1,197,557)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,862,036	2,002,455
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	7,789	7,795

(重要な後発事象)

該当事項はありません。